

第 15 次共同研究に係る加盟機関及び域内における実践

(札幌市教育センター)

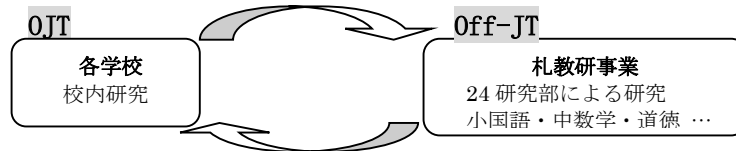
研究内容 1

「授業改善」及び「授業改善を促す校内研究」支援の在り方に関わる学校支援の取組について

(2)校内研究活性化に向けた支援

ア 目的やねらいを踏まえた校内研究の促進

本市では、市内の小・中・中等教育学校・特別支援学校（小学部・中学部）の教職員を対象とした研修事業である「札幌市教育研究推進事業（以下、札教研事業）」を実施している。この事業は、各学校の校内研究を基盤とし、教職員が主体的に取り組んだ実践研究を 24 の研究部の中で交流することを通して、教職員一人一人の資質の向上を図るとともに、校内研究をより活性化させることを目的としている。図に示すとおり、OJT と Off-JT を相互に関連させた取組である。



イ 協働的な校内研究体制構築の促進

◇ 各学校における OJT を一層充実させる目的で、校内研究・研修の手法や実践事例など、校内研究を推進する教職員にとって有益な情報を整理して編集した「校内研究・研修の手引」を教育センターweb ページに掲載し、広く情報を提供している。

◇ 内容構成は 5 つの章立てとなっている。

第 1 章 札幌市の校内研究の動向

※研究主題、研究構造の現状、研究領域の傾向、キーワード検索

第 2 章 校内研究・研修についての基本的な考え方

※校内研究・研修の企画、立案に当たってのポイント等

第 3 章 研修体制の整備と研修計画の充実のために

※研修体制づくり、研究計画立案、評価の改善等に関する事例

第 4 章 授業研究に関する研修の充実のために

※授業改善のための実践事例

第 5 章 今日的な教育課題に応じた研究・研修の充実のために

※様々な教育課題に対応するための研修技法の事例

研究内容 2

地域の実情やニーズ、教員のライフステージに応じた「教員研修」支援の在り方に関わる取組について

教員研修の充実に関する支援

ア 専門性の向上に資する講師情報の共有促進

講師情報の共有発信はしていない。

イ 教員のライフステージに応じた研修の促進

本センターの教員研修は、教職経験に応じた研修、職能に応じた研修、専門研修（専門的知識・

技能を高める研修)、その他の研修(教員長期社会体験研修や指導相談「先生サポート」等)、札幌市教育研究推進事業に区分され、教員の資質向上と教育活動の推進を図っている。

1 教職経験に応じた研修

本センターでは、法定研修である初任者研修と10年経験者研修に加え、教職経験5年及び15年を経過した教員に対しても研修を実施しており、教職経験に応じて5年ごとに研修する体制を整えている。教職経験に応じた研修は、「共通研修」と「選択研修」に分けられる。「共通研修」は対象者全員が参加するもので、同じ教職経験年数の教員がそれまでに身に付けてきた知識や技能を交流することで、互いに刺激し合い高め合うことを目的としている。また、学年・学校運営などに関する交流では、学級経営から、学年経営、学校経営へと、テーマも教職経験年数に応じて発展させながら行っていることも特徴の一つである。「選択研修」は、専門性や幅広い知識・技能を高めることを目的としている。



【学級経営の実践交流】



【スキー指導研修】

2 職能に応じた研修

司書教諭や養護教諭、栄養教諭を対象とした研修、さらに、札幌市にある340余りの市立幼稚園、小・中学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校すべての管理職を対象として実施している「学校経営全体研修会」など、幅広く職能に応じて専門性を高める研修を実施している。

3 専門研修

専門的知識・技能に関する研修として位置付け、教員がそれぞれの課題に応じて、選択して受講できる研修を設置し、専門的な力量を高め、実践的な指導力の向上を図っている。

ウ 研修講座の実施、運営の充実促進

1 教員の様々なニーズに応じた研修(研修の種類・設定数)

「専門研修」は、幼児教育、教科教育、特別支援教育や、教育課題、一般教養、教育の情報化など、教職員の様々なニーズに対応する講座が用意され、195の講座の中から選択し受講できるようになっている。

- (1) 教科教育研修コースでは、小・中学校の教科教育の講座と授業公開を設置している。例えば、小学校国語科においては、教育センターで行う講義形式による講座と授業公開を伴う講座をそれぞれ設置している。その他、道徳や特別活動、総合的な学習の時間など、領域等に関する講座も充実させ、授業力の向上を図っている。
- (2) 教育課題研修コースは、今日的な教育課題を踏まえ幅広い知識を身に付け教育に当たることをねらいとして設置している。「環境教育」に関することや、「健康教育」「福祉教育」「幼小連携」、そして「国際理解教育」に関する講座を実施している。

<環境教育> ・環境教育の実際を学ぶ ・環境教育に役立つ施設の活用 ・環境教育をめぐる様々な視点
<健康教育> ・性教育・薬物乱用防止教育の現状と課題 ・食への関心を高める指導の工夫
<福祉教育> ・点字を学ぼう ・手話を学ぼう
<幼小連携> ・幼児教育と小学校教育の円滑な接続ポイント
<国際理解教育> ・帰国・外国人児童生徒等の指導

- (3) 一般教養研修コースは、教員自身の人間性や教養を高める研修として設置している。「知っておきたい札幌の文化財」「子どもの権利や命を守る」「ストレスとうまくつきあうために」、そして「教師のためのマナー講座」などに関する講座を実施している。

2 札幌市民の参加も可能な、教養研修(教育センター講演会)

平成27年度は、3つの講演会を実施した。

- ・8月6日 演題：生きているってシアワセ！ 講師：大谷 貴子 氏
- ・8月11日 演題：発達障害がある子どもの二次障害を予防するために 講師：小栗 正幸 氏
- ・1月6日 演題：不登校の未然防止と社会的な自立に向けて 講師：森田 洋司 氏